

次代をはぐくむ 産業創造都市 まつうら

市報

Matsuura まつうら



市の花
つばき

2012
January

1

平成 24 年

No.73

特集

新年のごあいさつ

■主な内容— Contents —

受賞おめでとうございます…………… 4~5

まつうら輝（キラリ）人…………… 15

Tomorrow—明日へのバトン—…………… 26



新年の無病息災と
豊作を祈願して

平成二十四年（辰年）

新年のごあいさつ



松浦市長
友広 郁洋

「次代をはぐくむ 産業創造都市 まつうら」の実現に向けた各種施策を推進してまいります

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、平成24年の清々しい新春をお健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。

さて、昨年3月11日に発生した東日本大震災は、我が国の長い歴史においても類を見ない災害となり、被災地では現在も復旧・復興が懸命に行われております。市民皆さまには義援金、救援物資をお寄せいただきありがとうございました。市としても震災当初の救助・給水活動をはじめ、被災者の支援に職員を派遣してまいりましたが、今後も引き続き取り組むこととしております。一日も早い復旧・復興ができませんことを願うものであります。

今回の震災に伴う東京電力(株)福島第一原子力発電所の安全神話が崩れ、住民の安全・安心の確保ということが大きな課題となっております。本市においては、市内全域が九州電力(株)玄海原子力発電所から30キロ圏内に入ることから、市議会、近隣自治体と連携し、国に対し原子力防災対策の強化を求めるとともに、原子力防災避難行動計画の年度内策定を含め、地域防災計画の見直し作

業を進めているところで。また、東日本大震災時にも大きな情報伝達の手段となった防災行政無線につきましては、松浦、福島、鷹島の施設の統合工事が完了し、防災体制の充実を図ることができました。

さらには、鷹島沖の海底において蒙古襲来時の元の軍船が発見されるといふ明るい話題もありました。元の軍船は、宮内庁所蔵の『蒙古襲来絵詞』に描かれていますが、実物の存在が確認されたことは世界的にも極めて貴重であるといえます。今後も琉球大学を中心とした調査研究チームによる調査が継続されますので、本市においてもその状況を見守りながら、この歴史的遺産の保存・活用について関係機関と協議を重ねていくこととしております。

このほか、昨年は「福島温泉ほの香の宿 つばき荘」をはじめ、御厨小学校の改築、松浦・福島・鷹島地域住民の交流拠点となる東部交流センターの建設といった大型事業についても計画的に進めることができました。

平成24年におきましても、総合計画に掲げる「次代をはぐくむ 産業創造都市 まつうら」の実現に向けた各種

施策を推進してまいります。

特に雇用増大に向けた取り組みでは、松浦東高等学校跡地を活用して松浦市東部工業団地（仮称）の整備を進めており、平成24年度中の完成を目指しております。

また、本市の産業振興をはじめ地域活性化に大きな力となる西九州自動車道伊万里松浦道路につきましても、早期開通に向け引き続き努力してまいります。

このほか、子ども医療費助成や定住促進住宅の家賃減免といった子育て世帯を対象とした助成制度、定住人口の維持・増大に向けた各種支援制度、市内各地域が独自に実施する個性あふれる取り組みへの支援などについても、引き続き取り組んでまいります。

市民皆さまには、本年も市政推進に対するご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が市民皆さまにとって輝かしい飛躍の年となりますことを心から祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

自立する地域社会の構築、活力ある住みよいまちづくりを目指します



松浦市議会議員
松浦市長

木原 勇一

問題であり、迎えました新年もその動向に注視していかねばなりません。

新年明けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた平成24年の新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日ごろから市政に対する温かいご理解とご協力を賜っておりますことに、市議会を代表して、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、東日本大震災と原子力発電所の事故という未曾有の災害が発生し、生涯忘れることのできない年となりました。ここに改めて、被災地の復旧・復興が進展いたしましたことを心から念願いたします。

国政においては、震災復興財源、エネルギー政策の議論に加え、消費税増税を含む社会保障と税の一体改革、環太平洋経済連携協定（TPP）への交渉参加など、国のあり方をも左右する諸問題が提起され、政治の動きに注目した年でもありました。これらの課題は、国のみならず地方にとっても大きな影響を受ける

このような時に当たり、本市におきましては、第2次行政改革大綱に基づき行政改革を進める一方、雇用の拡大につながる企業誘致や既存企業の支援、さらには交流人口の一層の拡大に向けて、より効率的かつ重点化した市政運営に取り組んでいるところであります。

また、国の原発政策が見通せない中、喫緊の課題となつている原子力防災対策については、今後とも住民の安全・安心の確保を最優先に考え、行政と議会が一体となつて関係機関に対し安全対策の強化を求めてまいり所存であります。

併せまして、私ども市議会は、議決機関としての責任の重さを自覚し、自立する地域社会の構築、活力ある住みよいまちづくりを目指して、市民皆さまのご期待に応えられるよう決意を新たにしております。

結びに、本年が市民皆さまと松浦市にとりまして実り多き素晴らしい一年となりますことを心から祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。

大切な姉妹都市関係が更に強くなりますことを期待しています



オーストラリア・マッカイ市長

コール・メング

マッカイ市民を代表して、2012

2年における松浦市民の皆さまのご健勝とご繁栄をお祈りいたします。

昨年は、常に松浦の友人の皆さまのことを心の中で想っております。地震と津波がもたらした日本への甚大な被害の後、私たちの心は、いつも皆さんと共にあり、皆さんが元気でおられることを祈っていました。

そのような中、8月に松浦の青少年使節団の皆さんをお迎えできましたことは、喜びでした。生徒や引率の皆さんとお会いできて、とてもうれしかったです。この受け入れにより、ホストファミリーと団員の間には友情が芽生え、受け入れに関わったマッカイの市民からも良い感想をいただきました。今年も松浦から使節団の皆さまをお迎えできることを楽しみにしています。

また今年9月には、マッカイの青少年を松浦へ派遣しますので、どう

ぞよろしくお願いたします。

私個人としては参加できずに大変残念ではありましたが、昨年11月のマッカイ市民の松浦訪問は、帰国した団員がまた松浦を訪問したいと熱望していることから、皆楽しい時を過ごしたことが分かります。皆さまの温かいもてなしと親切に心からお礼申し上げますとともに、今年度は、松浦市民の皆さまをお迎えできますことを楽しみにいたしております。最後にもう一度、本年におきます松浦市民の皆さまのご多幸をお祈りいたしますとともに、この大切な姉妹都市関係がさらに強くなりますことを期待しております。

ごぞいます

各表彰者を紹介します。

県民表彰(社会福祉功勞)

永益 幹子^{みきこ}さん

(星鹿・下田、75)



昭和61年7月から現在まで民生委員および児童委員として、長年にわたり、民生の安定や社会福祉事業に従事。奉仕の精神をもって住民の指導・保護に尽力され、社会福祉の増進に貢献されています。

温厚誠実な人柄で、近隣住民の信望も厚く、長年にわたり住民のよき相談相手として活躍されています。また、平成22年4月から現在まで松浦更生保護女性会連絡協議会会長を務めるなど、地域社会の福祉の増進などにも積極的に取り組まれ、地域社会からも高く評価されています。

県民表彰(産業功勞(農林))

松本 英達^{ひでみち}さん

(福島・里、64)



松浦農業協同組合の理事、代表理事専務として、地域農業の振興、組合員の営農・生産活動支援などに全力を尽くされ、地域農業の振興を通じ、長崎県の農林業の発展に貢献されました。

平成14年のながさき西海農業協同組合発足後は常務理事、代表理事組合長、代表理事会長(平成22年12月から会長理事)として、経済事業の再編、営農経済センターを核とした営農経済指導体制の充実強化などに取り組み、ブランドの確立や地産地消運動の推進、食の安全・安心のため、将来を見据えた対策を講じられています。

県民表彰(教育文化功勞)

上松 シズエ^{しずえ}さん

(今福・仏坂、82)



昭和55年4月、今福町婦人会の会長に就任以来、平成19年3月まで多年にわたり会員相互の融和を図りながら率先して婦人会活動を行い、地域社会に貢献されました。

平成8年4月からは、松浦市内5地区で組織されている松浦市地域婦人会連絡協議会の会長に就任し、各地域婦人会の連絡調整、地域婦人会の育成・強化と婦人の地位および教養の向上に努められています。また、地域社会の福祉の増進などにも積極的に取り組まれ、地域社会からも高く評価されています。

県民表彰(特別賞)

板垣 勇^{いさむ}さん

(志佐・大浜西、40)



第5回世界なぎなた選手権大会団体において優勝するとともに、個人3位の栄誉を勝ち取り、長崎県スポーツ水準の向上に貢献されました。

現在、講師として松浦高校に勤務し、同校なぎなた部の副顧問をされています。平成26年に行われる「第69回国民体育大会(長崎がんばらんば国体)」に向けて選手の育成に励みながら、なぎなたの普及と発展のために貢献されています。

受賞おめでとう

県民表彰、文部科学大臣表彰など

文部科学大臣表彰

(学校歯科医)

松永

隆晶さん たかあき

(今福・仲町、76)



昭和35年4月に松浦市で開業以来、温厚誠実な人柄と、卓越した技術力を持つて、地域医療に貢献されています。その傍ら、昭和39年に今福小学校の学校歯科医に就任以来、本年6月まで、市内小中学校の学校歯科医として、学校保健に関する相談、指導、助言などを通して児童生徒の健康管理向上に貢献されました。

また、長崎県歯科医師会常任理事や代議員、地元の小松歯科医師会長として、地域歯科医療のリーダー的役割を果たし、平成10年度からは松浦市在宅歯科保健推進事業を立ち上げ、その初代会長として、平成15年まで活躍されました。

ながさき水産業大賞

長崎県知事賞

新松浦漁業協同組合

女性部



新松浦漁業協同組合女性部(荒木直子部長、部員343人)が11月19日、長崎市で開催されたながさき水産業大賞表彰式において、長崎県知事賞を受賞しました。

この表彰は、地域の特色を生かした先進的な活動を展開する漁業者などを表彰するもの。同女性部が、地元の小・中学生や都市部の修学旅行生などを対象に、魚食普及と食育、さらには漁村地域の活性化を目的として取り組んでいる、地元の新鮮な魚を丸ごと使った魚料理教室が高く評価され、今回の受賞となりました。

長崎県体育指導委員功労者表彰

石竹

貞利さん さだとし

(福島・端、48)



平成10年に福島町体育指導委員として就任以来、現在まで松浦市体育指導委員として同協議会の充実発展に尽力されています。

本市の社会体育事業のロードレース大会や市民駅伝、体力測定への積極的な参画のほか、ニュースポーツ講習会や福島町で開催している生涯スポーツ教室での幅広い年齢層に向けたソフトバレー競技の普及に貢献されています。また、健全育成の分野でもサッカーやバレーボールの指導者として、本市の生涯スポーツの普及に活躍され、長年にわたり地域の体育スポーツ普及振興に尽力されています。

第4回市議会定例会

平成23年第4回市議会定例会が11月30日から12月13日までの14日間で開催されました。

今議会では、平成23年度補正予算をはじめ、議案26件などについて審議が行われました。

可決された主な議案は次の通りです。

●平成23年度一般会計補正予算

今回1億1,063万1千円を増額し、予算総額175億5,490万9千円となりました。

補正の主なものは次の通りです。

- ◇庁舎省工な改修事業 12,000千円
- ◇白浜五地区地域振興事業 6,855千円
- ◇新生水産ながさき総合支援事業補助金 11,422千円
- ◇県営漁港整備事業費負担金 9,470千円
- ◇鷹ら島施設整備事業 6,997千円
- ◇離島航路対策事業 51,890千円
- ◇東部工業団地(仮称)整備事業 171,200千円

『心通わせ、子育て安心、たくましい子等の育つまち』

－松浦市次世代育成支援行動計画の実施状況－

○問合せ先 子育て・こども課 ☎内線 171

市では、次世代育成支援対策の推進に取り組むため、平成 22 年度から 26 年度までの 5 年間を計画期間とした「松浦市次世代育成支援後期行動計画」を策定し、子どもたちが健やかに育ち、安心して子育てができるまちづくりの推進に取り組んでいます。



◎地域における子育て支援サービスおよび保育サービス

事業名	事業の内容	目標指数	平成 22 年度の状況
地域子育て支援センター事業	子育てに不安を持つ保護者への育児支援、交流の場の提供、情報提供を行う。	実施箇所数 (9 カ所)	10 カ所の保育所で実施
放課後児童健全育成事業 (学童保育)	就労などで放課後、家庭で児童の世話ができない保護者のために、小学校低学年の児童について、平日の放課後、土曜日、長期休暇中の受け入れを行う。	実施箇所数 (7 カ所)	5 カ所 (5 小学校区)
地域活動事業 (低学年受け入れ事業)	保育所を活用し、地域活動として学童保育を行う。	実施箇所数 4 カ所 (3 小学校区)	4 カ所 (3 小学校区)
病後児保育事業	病気回復期にある児童を専用スペースのある保育所で一時的に預かる。	実施箇所数 1 カ所	1 カ所
延長保育事業	保護者の勤務形態の多様化に対応するため、通常の保育 (11 時間) を超えて保育を行う。	実施箇所数 13 カ所 (全保育所)	13 カ所 (全保育所)
休日保育事業	保護者の勤務形態の多様化に対応し、日曜や祝日に保育が必要になる子どもを預かる。	実施箇所数 1 カ所	1 カ所
一時保育事業	保護者が急な仕事や冠婚葬祭などにより、一時的に保育が必要になる子どもを預かる。	実施箇所数 13 カ所 (全保育所)	13 カ所 (全保育所)
幼稚園預かり保育事業	認定こども園において、保護者の就労などに対応するため、短時間保育に加えて、保育前と保育終了後に時間を延長して預かる。	実施箇所数 2 カ所	2 カ所

◎子育て支援の情報提供

事業名	事業の内容	目標指数	平成 22 年度の状況
子育てマップの作成	子育てに関する情報についてマップを作成し、効率的、効果的な情報提供の充実を図る。	全戸配布	全戸配布

◎子どもや母親の健康の確保

事業名	事業の内容	目標指数	平成 22 年度の状況
妊婦の健康診査と保健指導	妊婦一般健康診査の受診の奨励、保健師や看護師による健康管理について説明など、妊婦の健康管理の充実を図る。	妊婦健康診査受診率(重点項目 4 回) 100%	100%
新生児訪問指導、乳児家庭全戸訪問事業	保健師、母子保健推進員、主任児童委員による新生児訪問、乳児家庭訪問を行い、養育環境を把握し、助言を行うとともに、育児支援に関する情報提供を行う。	訪問率 90.0%	95.9%
乳幼児健診事業	乳児・1歳6カ月児・3歳児の健康診査を実施し、乳幼児の健康管理の向上を図る。	健診受診率 93.0%	92.7%

◎児童虐待防止・養育支援の取り組み

事業名	事業の内容	平成 22 年度の状況
要保護児童対策地域協議会(松浦市子どもサポート推進協議会)	児童虐待の防止対策や要保護児童等の支援対策の推進のために、定期的にサポート会議を開催し、関係機関との連携強化を図り、支援体制を強化する。	協議会の開催回数 27回 支援件数 93件
養育支援訪問事業	育児の不安やストレスなど養育上の問題を抱える家庭を保健師や育児支援員が訪問し、育児や家事の支援を行う。	訪問延べ件数 128件 訪問実施世帯数 33世帯

◎子育て家庭への経済的負担の軽減など

事業名	事業の内容	平成 22 年度の状況
医療費の助成	乳幼児、小学生、中学生、ひとり親家庭における母(父)と子どもたちに対し、医療費の一部を助成する。小・中学生の医療費は、平成 22 年 10 月から助成対象としている。	申請件数および助成額 乳幼児 12,264 件 16,039 千円 ひとり親 2,157 件 6,308 千円 小・中学生 1,571 件 2,679 千円
保育料の軽減	第 2 子の保育料を 4 分の 1 に軽減、幼稚園と保育所を同時に利用する場合も軽減措置を設けている。	軽減実績額 41,376 千円

◎ひとり親家庭の自立支援の推進

事業名	事業の内容	平成 22 年度の状況
ひとり親家庭に対する自立支援事業	ひとり親家庭の生活の安定を図るため母子自立支援員を配置し、就労支援や生活全般の相談に対応する。また、自立支援給付事業などを活用し、就労支援を促進する。	相談件数 延べ 149 件 自立支援給付事業 2 件

※詳しい実施状況については、ホームページに掲載しています。

調川小児童ミュージカルを熱演

夢と感動 ミュージカル&ミュージックステージ

夢と感動 ミュージカル&ミュージックステージ（市教育委員会主催）が11月12日、文化会館で開催されました。

同ステージでは、調川中学校3年生の合唱、Kazumaさん（岩崎和真君、志佐中3年）によるボイスパーカッションの後、調川小学校の5・6年生41人がミュージカル「調川物語 浮立の里」を公演しました。

このミュージカルは、調川に赴任してきた一人の新聞記者を主人公に、調川の歴史や民話を織り交ぜながら展開していく物語。脚本と演出は、本市星鹿町出身で劇作家の岡部耕大さんが手掛けました。

熱演する子どもたちの姿に、この日集まった約300人の観客からは惜しめない拍手が送られました。



お茶をどうぞ！

松高茶道部

松浦高校茶道部（藤崎宗武講師、柴田理恵顧問）が11月12日、特別養護老人ホーム愛光園を訪問し、お茶会を催しました。これは、同校が地域に貢献する学校を目指していることから、茶道部でも何かできないかと部長の川本七実ななみさんが企画したものです。

この日は、まず部員6人がダンスを披露。その後、お点前をして入所者など約50人の一人一人にお茶を振る舞いました。お年寄りから声を掛けられたり、おかわりをお願いされたりするたび、部員たちはうれしそうにお年寄りとの会話を楽しんだりお茶を運んだりしていました。



まちの話題

Matsuura City Topics

潮の香りを楽しみながら

潮騒ウォーク in 星鹿

第6回松浦市健康づくりウォークラリー「潮騒ウォーク in 星鹿」（松浦市健康づくり推進協議会主催）が11月12日、開催されました。

約150人の参加者は、海コース（2.5^{キロ}）や灯台コース（7.5^{キロ}）、城山コース（10^{キロ}）にそれぞれ挑戦。城山コースでは、海岸沿いでの潮の香りや城山からの眺めを楽しみながら、秋の星鹿半島を満喫していました。



元気いっぱい全カプレー！

平田勝男杯学童軟式野球大会

第4回平田勝男杯学童軟式野球大会（松浦市軟式野球連盟・松浦少年野球クラブ父母の会主催）が11月12日、13日の両日、市民運動公園で開催されました。

今大会には、市内外から14チーム（市内から2チーム）が出場。選手たちは保護者やチームメートなどの声援を受け、熱く緊迫した試合を繰り広げました。上位の結果は次の通りです。

【優勝】波佐見パイレーツ少年野球クラブ

【準優勝】松浦少年野球クラブ

【3位】楠栖少年野球クラブ、ブラックダイヤモンド少年野球クラブ



見えない災害に備えて

原子力防災訓練

長崎県原子力防災訓練が11月20日、市内各所で実施されました。

この訓練は、災害対策基本法や原子力災害特別措置法、地域防災計画などに基づくもの。防災関係機関相互の協力体制の強化と、住民の原子力防災に対する理解を図ることを目的に毎年実施されています。

今回の訓練には、市や県、警察、消防など20機関と市民約80人が参加し、東日本大震災による東京電力福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、事故の影響が及ぶ

範囲を従来の10^キから30^キに拡大して実施。災害対策本部の設置・運営や緊急被ばく医療訓練、鷹島全域からの避難を想定した海上と陸上における避難・誘導訓練など全6項目の訓練を行いました。



福島の景色を楽しみながら

わいわいフェスタ

福島一周わいわいフェスタ2011 15周年記念大会が11月20日、福島町で開催されました。

健康維持と交流を目的に、福島陸上協友会が毎年開催。この日は、約110人が参加し、福島港バス停前を発着点として福島町を一周する13.15^キのコースを、思い思いの速さで歩いたり走ったりしながらゴールを目指しました。

参加者たちは、コースの途中に見える「イロハ島」や「土谷棚田」「鷹島肥前大橋」などを楽しみながら、さわやかな汗を流しました。



思わず踊っちゃおう！

すくすくフェスタ

松浦市保育会（大内恵美子会長）が主催する子育て支援事業「すくすくフェスタ」が11月13日、きらきら21で開催されました。

同フェスタは、地域や保護者、保育所（園）が交流を深め、子育てに関する共通認識を持ち、その環境をつくることを目的として毎年開催されています。

この日は、保育士によるペープサート（紙人形劇）やゾリステン・ドライエックによるコンサートなどがありました。この日集まった親子など約160人は、身を乗り出してペープサートを鑑賞したり、コンサートでは曲に合わせて踊ったりしながら楽しい時間を過ごしました。



家族に囲まれ 100歳祝い

石川さん 100歳の誕生日

石川フジさん（志佐・西山）が11月9日、100歳の誕生日を迎えました。

石川さんは明治44年生まれで、74歳くらいまで水田に出て米作りなどをしていました。

現在は、自宅でテレビや裁縫などを楽しみ、散歩をしたり、週2回のデイサービスでのおしゃべりを楽しんだりしています。また、毎日日記をつけ、身の回りのこともできることは自分でしています。

11月14日、寺澤副市長からお祝いの言葉や花束を受けた石川さんは、「私のためにありがとうございます」とお礼を述べました。



松浦市文化・スポーツ功労表彰

坂口 ^{ひろし}寛さん

松浦市文化・スポーツ功労表彰（文化部門）の表彰式が11月20日、文化会館であり、坂口寛さん（今福・人柱、81）が表彰されました。

坂口さんは、長年にわたり洋画・彫刻・工芸（陶芸）・写真・書（篆刻）・デザイン・俳句など、多岐におよぶ創作と出展活動を続けています。近年は福島町・鷹島町におけるさまざまな創作、講演などの活動により、この地域の文化の向上と推進に大きく貢献しているとして表彰されたものです。

また坂口さんは、中央展・長崎県展などに作品を出展し、多数入賞・入選されています。



とれたて野菜が満載

うるうる福島朝市

うるうる福島（松本トシコ代表）が主催する朝市が11月27日、福島温泉ほの香の宿つばき荘で開催されました。

この朝市は、地元農産物のPRと生産者の意欲向上を目的に実施。この日は新鮮な野菜などを求めるたくさんの買い物客でにぎわいました。

松本代表は「この朝市のにぎわいが地域全体に波及し、地場産業の活性化につながるようになれば」と抱負を述べました。



インディアカで交流

市PTA連合会球技大会

松浦市PTA連合会（下久保直人会長）球技大会（インディアカ）が11月20日、福島総合運動公園福島体育館で開催されました。

同大会は、小・中学生の子どもを持つ保護者や教師などの交流を目的に毎年開催されています。この日は、市内の小・中学校から52チーム約320人が参加し、6パートに分かれて予選リーグを行い、各パートの上位2チームによる決勝トーナメントで順位を競いました。結果は次の通りです（敬称略）。

【Aブロック】①今福小C ②青島小中A ③調川中B

【Bブロック】①御厨小A ②志佐中C ③福島中B

【Cブロック】①今福中C ②福島中A ③福島小B



日ごろの練習の成果を発表

松浦市民文化祭

平成23年度松浦市民文化祭（舞台発表）が11月20日、文化会館で開催されました。

この日は、日本舞踊や創作ダンス、コーラス、詩吟など27団体が参加。日ごろの活動の成果を披露した舞台発表に、会場を訪れた大勢の観客からは温かい拍手が送られていました。



税に理解を深める

税を考える週間（11月11日～17日）の行事の一環として、松浦市租税教育推進協議会（友広郁洋会長）などが中学生と高校生を対象に募集した「税に関する作文」の入賞者が決まり、11月21日に市民ホールで表彰式が行われました。

この作文は、将来を担う中学生・高校生が、作文を書くことを通じて、税に関心を持ち、税について正しい理解を深めてもらうことを目的としているものです。今回は平戸税務署管内から1,639点の応募があり、本市からは10点が入賞しました。入賞者は次の通りです（敬称略）。

【高校】

〈松浦市租税教育推進協議会会長賞〉

大久保知慧（松浦高校1年）

〈松浦市租税教育推進協議会優秀賞〉

吉野修平（松浦高校1年） 加藤昭子（松浦高校3年）

〈平戸税務署長賞〉

平川美貴（松浦高校1年）

税に関する作文の表彰式

【中学】

〈松浦市租税教育推進協議会会長賞〉

上田 響（志佐中3年）

〈長崎県納税貯蓄組合連合会会長賞〉

畑原大地（御厨中3年）

〈平戸税務署管内納税貯蓄組合連合会会長賞〉

松尾千雪（青島中2年） 岩佐朋樹（調川中3年）

前田菜摘（今福中3年） 東谷聖太（福島中3年）



ようこそ松浦へ！

姉妹都市オーストラリア・マッカイ市からの親善訪問団（団員12人）が、11月23日から27日にかけて本市を訪れました。

滞在期間中は、市内の施設を見学したり、大崎小学校や曙保育園を訪問し、児童や園児と触れ合ったりしました。また、夜には、それぞれ市民宅を訪問し、共に夕食を楽しむなどして交流を深めました。

マッカイ市親善訪問団来市

歓迎会では、今回で10回目の本市訪問を果たしたビル・モロイさんに、松浦市国際親善協会から、同会「名誉会員の証」が、市からは、「松浦市特別発行住民票」が贈られました。また、寺澤副市長が松浦・マッカイ『ビル・モロイ』の名を冠した英語スピーチコンテストを来年度からスタートさせたいと報告しました。



ソフトバレーで交流

勤労者の祭典

第24回勤労者の祭典(松浦市商工業労政推進協議会主催)が12月4日、文化会館で開催されました。

優良従業員表彰では、10事業所から選ばれた10人が表彰を受けました。また、同協議会の会員事業所相互の交流を目的に行われた職場対抗ソフトバレーボール大会には、市内事業所から12チーム、約120人が参加。元気いっぱいのプレーで親睦を深めました。結果は次の通りです。

- ① SAS-A (住商エアバッグ・システムズ(株))
- ② 中興化成 B (中興化成工業(株))
- ③ SAS-B (住商エアバッグ・システムズ(株))



東部交流センターが完成

東部交流センター開館式典

今福町に建設された東部交流センターの開館式典が12月4日、同施設で行われました。

この施設は、合併後における市民の交流促進と地域における生涯学習の推進基盤施設として建設されました。

式典では、公募により決定した施設の愛称「ふくふく2011」と大会議室の愛称「かじの葉ホール」の作者である市内の児童7人に表彰状が渡されたほか、地元の今福小学校5年生による歓迎アトラクションなどが行われました。また、式典終了後には、友広市長が愛称を付けた児童と一緒に看板の除幕を行いました。



豊作の感謝と祈願

白浜神社大祭

白浜神社の秋の大祭が12月2日、同神社で行われ、今年の豊作を感謝し、来年の豊作を祈願する「的打ち」と「稲舞」が奉納されました。

的に当たった矢の数で来年の豊凶を占う「的打ち」では、中川明宏宮司が神殿の天井二隅に取り付けられたワラで作られた直径約50cmの的めがけて3本ずつ矢を放ち、すべて命中させました。また、「稲舞」では、今年収穫した稲穂の束を田中陽豊君(7歳)が担いで、中川宮司と一緒に舞を奉納。その稲の穂を集まった氏子など約60人に配り、来年の豊作を祈願しました。



大盛況！メロンまつり

松浦メロンまつり

恒例の松浦メロンまつり(JANAがさき西海松浦地区メロン部会主催)が12月4日、道の駅松浦海のふるさと館で開催され、市推奨特産品のアールスメロンの販売が行われました。

この日準備されたアールスメロンは、大箱(4~6個入り)にして約250ケース分。今年のメロンは、糖度が15~16度と甘さも十分で売れ行きもよく、松浦の旬の味覚を求める市内外からの買い物客で会場内はたいへんにぎわいました。



県大会代表者決まる

高齢者スポーツ大会

スポーツを通して、健康の保持・増進と高齢者相互の交流促進を目的とした、平成23年度松浦市高齢者スポーツ大会が11月17日から12月9日にかけて開催され、4種目で熱戦が繰り広げられました。

各種目の上位チームは、平成24年5月12日に長崎市を主会場として開催される第9回長崎県ねんりんピックに松浦市代表として出場します。

【グラウンドゴルフ】11月17日、市民運動公園

①里A ②里B ③里C

【ゲートボール】11月22日、つきの島公園

①今福B ②鷹島 ③今福A

【ペタンク】12月2日、市民運動公園

①大崎C
②里D
③親和A

【わのわリング】

12月9日、市民運動公園

①星鹿A
②大崎A
③星鹿B



家族で100歳をお祝い

徳田さん100歳の誕生日

徳田^{たかよし}隆美さん（御厨・前田）が12月10日、自宅で100歳の誕生日を迎えました。

徳田さんは、明治44年生まれ。若い頃は郵便局に勤め、休みの日には魚釣りや夫婦で旅行に行くことが楽しみだったそうです。

現在は、奥さんと長女夫婦の4人暮らし。自宅で新聞や本を読んだり、テレビで大相撲や時代劇を見たりするのが日課で、週に3回夫婦でデイサービスに出掛け、いろんな人とお話しをしています。



おいしいおもちがつけたかな

里地区三世代交流事業

志佐町里地区の恒例行事「里ふれあい餅つき大会」が12月4日、同地区の公民館で行われました。

この行事は、地区の高齢者でつくる里不老会（金子正人会長）が、三世代の交流を通じて地区住民の親睦を深めようと毎年行っています。

この日は、子どもからお年寄りまで、約100人が参加。ペタンペタンと、もちをつく音がリズムよく響き、参加した住民は冬の風物詩を大いに楽しみました。

また、もちつきの後には、グラウンドゴルフ大会も行われ、参加者たちは和気あいあいと楽しい時間を過ごしました。



尼さんからの「あいのうた」

人権講演会

市民への人権啓発を目的とした人権講演会が12月4日、文化会館で開催され、約200人が集まりました。

講演会では、松浦市・平戸市内の中学生3人による人権作文の発表が行われた後、シンガーソングライターで浄土真宗本願寺派僧侶である「やなせなな」さんが、「心から心へと伝えられるあいのうた」と題して講演。やなせさんは、30歳で子宮体がんを克服した経験と尼僧という立場からの視点で生と死を見つめる癒しの歌を歌いながら「隣の人の痛みに関心、分かち合うことが大切」と熱いメッセージを送りました。





ながさき県民総スポーツ祭 長崎県民体育大会入賞者

11月12日と13日の両日、佐世保市を主会場として開催された、ながさき県民総スポーツ祭第63回長崎県民体育大会において、本市の代表として出場した次の方々が入賞されました(敬称略)。

〔陸上競技〕

○男子 40〜44歳 5000 ㍎

2位 中富 仁

○女子 40〜49歳 100 ㍎

1位 森万利子

○女子 30歳未満 800 ㍎

2位 吉福梨恵

○女子 30〜39歳 800 ㍎

1位 藤崎三枝子

○女子 30歳未満 3000 ㍎

1位 吉福梨恵

○女子 40〜49歳 走り幅跳び

3位 森万利子

〔ソフトボール競技〕

○一般男子 F P

3位 荒木勝之監督以下18名

〔グラウンドゴルフ競技〕

○団体女子

3位 高田愛子監督以下5名

〔なぎなた競技〕

○小中学生演技競技の部

1位 小形実久(今福中1年)

川田そら(今福中1年)

2位 松本心美(志佐小4年)

川本梨加(今福小4年)

○小学生個人の部



がんばららば体操コンテスト県大会で特別賞

フェアリーズ(4歳から50歳までの女性チーム)が、2011がんばららば体操コンテスト県大会に松浦市代表として出場し、特別賞(パフォーマンス)を受賞しました。この大会は、11月27日に県立総合体育館武道場で行われ、各地区代表8チームが地域性を生かした創作がらばらば体操を披露。同チームは、海・火力発電所・魚(あじ・さば)をテーマに元気いっぱい演技を披露し、受賞したものです。

- 2位 川本梨加(今福小4年)
- 3位 松本心美(志佐小4年)
- 中学生個人の部
- 2位 川田そら(今福中1年)
- 3位 小形実久(今福中1年)
- 団体戦
- 2位 松浦A(川本・川田・山中)

なぎなたニュース



○問合せ先 教育委員会生涯学習課
国体準備室 ☎ 311

“なぎなた 男女世界チャンピオン” 松浦稽古

なぎなた女子世界チャンピオンの池見敬子さん(愛媛県)が11月20日、松浦市を訪れ、松浦高校講師でなぎなた男子世界チャンピオンの板垣勇さんと稽古をしました。



世界チャンピオン同士の稽古は、気迫あふれる素晴らしい打突の連続で、見るものを魅了する稽古でした。2人は稽古の合間に市内の子どもたちと触れ合い、子どもたちは楽しい時間を過ごしていました。

九州なぎなた大会 団体優勝

松浦市なぎなた連盟に所属する坂本絵美子さん、福田歩さん、萩原有未さんの3人が、長崎県なぎなた連盟Aチームとして、11月27日に沖縄県で開催された第45回九州なぎなた大会の団体戦に出場し、見事優勝を果たしました。試合の結果は、次の通りです。

- 2回戦 1 - 1 沖縄県なぎなた連盟
※勝本数による (3 - 2)
- 準決勝 2 - 1 熊本県(肥後銀行)
- 決勝 2 - 0 大分県なぎなた連盟

第45回 九州なぎなた大会



松浦のなぎなたが九州を制す

松浦市なぎなた連盟に所属する3人の選手が、長崎県代表として第45回九州なぎなた大会の団体戦に出場し九州の頂点に。

Interview 坂本絵美子さん (写真左) (今福・仏坂)
 福田 歩 さん (左から2番目) (調川・中免)
 萩原 有未さん (左から3番目) (志佐・田ノ平)

九州地区は、なぎなた競技において「九州を制するものは全国を制する」といわれるほどの激戦区。松浦市なぎなた連盟に所属する坂本さん、福田さん、萩原さんの3人は、長崎県なぎなた連盟Aチームとして、11月27日に沖縄県で開催された第45回九州なぎなた大会の団体戦に出場。九州の並み居る強豪を撃破し、見事！優勝の栄冠に輝きました。
 (※試合結果の詳細は、本誌14ページのなぎなたニュースに掲載)

C この人に LOSE UP!
 まつうら **輝人** キラリ

Q 大会を振り返り、今の気持ちは。
A とにかく優勝できたことがうれしいです。日ごろの練習の成果が十分に発揮でき、納得のいく試合ができたことにたいへん満足しています。九州地区は、全国的にみてもレベルの高い激戦区といわれています。特に熊本県と大分県は全国でも優勝経験のある成績上位の常連チームです。そこに勝てたことは、今後の私たちの大きな自信となりました。

Q 優勝した感想を聞かせてください。
A 今回の優勝は、私たちの競技人生において初めての快挙となります。これまでの10数年間、大きな実績が残せないまま、地道に練習を繰り返してきました。ここに来て、その成果が実を結び、優勝という結果に表れたことをうれしく思っています。



◎ PROFILE

写真左から
 福田さん、萩原さん、坂本さん

県を代表する選手として、多くの大会に出場し活躍しているほか、指導者としてもなぎなたの普及と若い選手の育成に励んでいます。

Q 今後の目標を教えてください。
A 今度は全国でしっかりとした結果が出せるように頑張りたいと思います。平成26年に開催予定の長崎国体では活躍できるよう、準備を進めていきたいと思っています。

Q なぎなたをしている(または始めようとしている)子どもたちへのメッセージをお願いします。
A 私たちは、なぎなたを通じて、「心の成長」を何より実感しています。もちろん、技術や勝敗も大切なことではありますが、日々の練習や試合経験、仲間と共に過ごす時間の中で、じっくりと育っていく「心の成長」こそが、皆さんにとって一番の財産になると思います。頑張ればその成果は必ずついてきます。一緒に頑張りましょう。

Hiroshima Sake Festival ー広島酒まつりー



トロイ・ユウ・ルイス

Troy Yu Lewis

アメリカ合衆国出身

酒まつりに行ったことがなかったので、昨年10月に3人の友達と一緒に広島へ行きました。

車で4・5時間しかかからなかったので、夕方に出て夜の11時には広島に着き、原爆ドームの近くのホテルに2泊しました。翌朝早く起きて、酒まつりを見るために西条という町へ行きました。到着すると、九州大学に留学した時の友達と再会しました。昔ながらの友達と会うことはいつもとてもうれしいことで、特に新しい場所で会うとうれしさも倍増します。

まず初めに「酒」について一言言っておきたいのですが、私は「酒」は好きではありません。しかし、酒を飲むことがあまり好きでなくても、酒まつりは飲むには一番良いところだと思います。人々はまつりの長い1日を楽しむために、食べ物や飲物、タオル、毛布、小さなテーブルを持ってきま

す。私たちは何も持って行きませんでした、それでも酒まつりはとてもにぎやかで楽しいイベントでした。

おそらく、酒まつりは、日本人よりも日本に住んでいる外国人の間で有名なイベントです。観光客のおよそ20%が外国人で、日本人はほとんどが広島出身のようでした。一方、外国人は、東京、大阪、もちろん長崎県からも多く来ていたようでした。

多くの人がそうだったように、私もイベントの初日にお酒を飲みすぎるという「失敗」をしました（でも自分でホテルに戻ることができました）。イベント2日目にさらに飲みすぎるというもっと大きな「失敗」をしてしまいました。

しかし、とても素晴らしい時間を過ごしました。だから、皆さんにも来年の酒まつりに行って、自分で体験して本当に楽しい「失敗」を試してみることをお勧めします。



国際教育・活動支援員

フィオナ・マニング先生の 国際コーナー

〇問合せ先 生涯学習課 ☎内線 343

Eメール: manning.f@city.matsuuura.lg.jp

ワーキングホリデーって何？

皆さんはオーストラリアに1年間行ってみたいと思いませんか？仕事しながらいろいろなところへ旅行をしたいと思いませんか？英語がちょっと苦手なら、勉強しながら旅行する方法もあります。それを可能にしてくれるのが「ワーキングホリデー」です。2010年にワーキングホリデーを利用して、外国に行った日本人は15,044人でした。そのうちの8,089人、およそ50%はオーストラリアを訪ねています。

ワーキングホリデーのビザを取るためには次のことが必要です。

- ・パスポートを持っていること
- ・滞在資金として十分な資金を持っていること
(オーストラリアドルで5000ドル程度が必要です。
日本円では約35万～40万円)
- ※レートによって日本円の金額が異なります。
- ・ビザ申請の日に18歳以上で31歳未満であること
- ・扶養する子どもがいる場合は同行しないこと

オーストラリアへ入国してから守ること

- ・オーストラリアでの滞在は12カ月まで
- ・1つの雇用主で働けるのは最長6カ月の仕事
- ・学校での勉強またはトレーニングは最長4カ月まで



松浦市国際親善協会
会長 高橋 博之

ワーキングホリデーは、若い人たちだけに許された良い制度だと思います。1年という限られた時間であっても、異国の地で働き、学び、いろいろな人たちと交流することは、素晴らしい経験となることでしょう。

親善協会としても、青少年や若者の国際感覚の育成を図るために、いろいろな留学やワーキングホリデーの制度をもっと市民の皆さんにPRしていきたいと思っています。

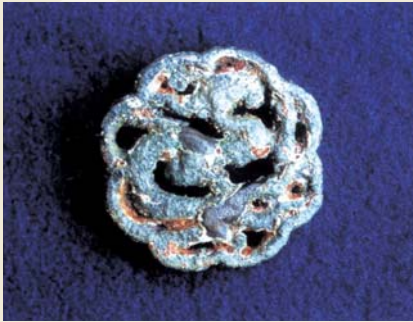
中世の松浦 (38) 鷹島海底遺跡

鷹島海底遺跡に眠っている遺物は、長い年月埋もれていることから腐食をしていくと考えられています。

腐食の度合いは遺物の材質や埋もれている環境などさまざまな要因に作用され、腐食が進めば自然と消滅する遺物もあることでしよう。一方、泥土などがパック状態になって腐食の原因を遮断することで天然のタイムカプセルとなる場合もあります。特に海底から出土した遺物は、長年慣れ親しんだ泥土などの環境から地上の外気に触れるという環境の変化によって腐食が進行します。

これを防ぎ活用するために行う作業が保存処理です。陶磁器や石器は化学変化が起こりにくい材質ですが、金属製品や木製品は腐食しやすいため保存処理の対象になります。金属製品は腐食によって表面がカサブタ状の錆や土砂・貝類などで覆われており、本体が錆化し表層の錆と同化して本来の形状が認識し難い遺物もあります。金属の腐食の要因は水・塩素イオン・硫化イオン・酸素が挙げられます。金は資料を乾燥させて、塩素イオンなどはアルカリ性にした水溶液やアルコールに漬けて塩素イオンを溶かす脱塩処理を行います。酸素はアクリル樹脂を染み込ませ保護膜を作り金属が直接空気に触れにくくすることで対処していきます。

写真は保存処理が終わった八弁花の内側に平成24年の干支である辰(龍)の透かしを施した金属製品の青銅製飾金具です。大きさは直径約4cmあります。



▲鷹島歴史民俗資料館で展示中



図書館の
おすすめ本

市立図書館
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索

今年は辰年。今月は、「りゅう」が登場する本の紹介です。(児童書 絵本編)

『ほしになつたりゅうのきば』
君島久子/再話 福音館書店



山のとっぺんから落ちてきた大きな石から生まれたサン。二匹の大きな竜が鬨って裂けた天を繕う旅に出ます。天の川にまつわる壮大な中国の昔話です。

『たつのこたろう』
松谷みよ子/著 講談社



まもの子と村の子どもから、はやしたてられていたたろう。たった一人の友達が鬼にさらわれたことをきっかけに大冒険が始まります。友達を助けたい、そして、母に会いたいという強い思いから立ち向かっていくたろうを待つ結末とは…。

『りゅうの目のなみだ』
浜田廣介/作 集英社



大きなりゅうが住んでいるといわれる山がありました。皆はりゅうを恐れ、退治してくれる人を待っていました。だけど、誰も見たこともないりゅうをなぜ怖がるのでしょうか。ある町に住む子どもが一人ぼっちのりゅうを想い探しに出掛けました。

『こぞうさんとりゅうのたま』
はせがわかこ/著 大日本図書



おつかいに行った泣き虫のこぞうさん。雨が降り出した帰り道は、心細くて今にも泣きだしそう。急ぐこぞうさんは泣き声に気づき小さな男の子を助けます。その男の子、実は竜の子だったのです。

ほかにも「りゅう」が登場する絵本をたくさん用意してお待ちしています！

第7回松浦市民駅伝大会

出場チームを募集します

○申込・問合せ先 生涯学習課スポーツ振興係 ☎内線 310

○日時 2月26日(日) 午前9時30分スタート(雨天決行)

○部門・参加資格 【一般の部】 市内在住者または市内勤務者で構成されたチーム

【高校の部】 北松・平戸・松浦地区の高校に在籍する生徒で編成されたチーム

【中学の部】 市内中学校単位で編成されたチーム(各校2チーム以内)

○チーム編成 監督1人、選手8人(うち女子4人まで可)、補欠3人の合計12人以内(監督兼選手可)

○コース(8区間、23.8^{キロ}。下図参照)

【前半】 御厨町じげもん市場前をスタートし、星鹿町川原辺田を經由して市役所前までの4区間

【後半】 市役所前をスタートし、調川水産加工団地を經由して今福保育所前を折り返し、今福小学校校門前までの4区間

○申込方法 教育委員会または各市立公民館に備え付けの申込書に必要事項を記入の上、申し込んでください(申込書などは市のホームページからダウンロードできます)。

◇一般の部…チーム全員が申込書に誓約書を添付してください(監督含む)。

◇中学・高校の部…保護者の同意書を添付の上、所属学校を通して申し込んでください。

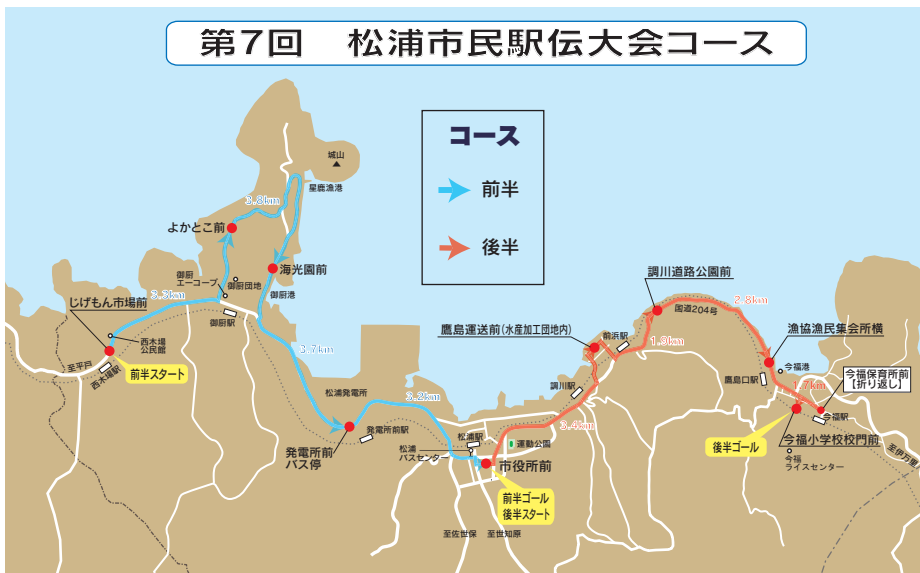
○参加料 1チーム2,000円(一般の部のみ)

○申込期限 2月10日(金) 必着



昨年の大会の様子

	区間	コース	距離(キロ)
前半	1区	じげもん市場前(スタート) → → よかところ前	3.3
	2区	よかところ前 → (川原辺田経由) → 海光園前	3.8
	3区	海光園前 → → 発電所前バス停	3.7
	4区	発電所前バス停 → → 市役所前	3.2
後半	5区	市役所前(後半スタート) → → 鷹島運送前(調川水産加工団地内)	3.4
	6区	鷹島運送前(調川水産加工団地内) → → 調川道路公園前	1.9
	7区	調川道路公園前 → → 漁協漁民集会所横	2.8
	8区	漁協漁民集会所横 → (今福保育所前折り返し) → 今福小学校校門前	1.7



市民駅伝大会の運営にご協力をお願いします

車での移動応援が増加し、大会運営や一般車両の通行に大きな支障をきたしています。当日は移動応援ではなく、固定した場所での応援をお願いします。

また、夜間練習をする場合は、蛍光たすきを着用するなど交通事故に遭わないよう十分注意してください。

げんきBUY! 松浦 ~笑顔でホットお買い物~

○問合せ先 商工課商工振興係 ☎内線 243
 松浦商工会議所 ☎ 72-2151
 松浦市福鷹商工会 ☎ (0955)-47-2152



【松浦市共通商品券発行事業】

<お知らせ>

◆東日本大震災復興支援 プレミアム付き商品券

『まつうらぐるっと商品券』のご利用はお早めに…

今回は東日本大震災の復興支援として、1セットあたり50円を加算した『まつうらぐるっと商品券』を12月1日から市内販売所で10,000セット販売しました。

支援金は、取扱加盟店が納める取り扱い手数料(半額)と併せて、被災地の商店街活性化のための資金として活用していただく予定です(支援の結果は「市報まつうら」で報告します)。

また、1月5日からは取扱加盟店が独自のサービスを企画した『プラスワンサービス』も予定し

ています(1月5日新聞折込のチラシをご覧ください)。

「まつうらぐるっと商品券」で被災地支援をし、松浦でのお買い物を楽しんでください。

市内にはたくさんのすてきなお店があります！
 そして身近なまちづくりのために頑張っています。
 松浦が元気になるために、市内で心通うホットなお買い物をしましょう！



あなたの健康お手伝いします



冬の食中毒 ノロウイルス感染症に注意しましょう!

問合せ先 健康ほけん課介護保険係 ☎内線 176、154

ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は一年を通して発生していますが、特に冬季に流行します。健康な人は軽症で回復しますが、子どもや高齢者などでは重症化することがあり注意が必要です。

【症状】 下痢、腹痛、吐き気、嘔吐(発熱や頭痛を伴うこともあり)

【潜伏期】 12〜72時間

【治癒】 1〜3日

ノロウイルスに感染しないために

- ・加熱が必要な食品はしっかりと加熱する。
- ・食事や調理の前、トイレの後は石けんを十分泡立てて、しっかりと手洗いです。

・調理器具は使用前後に洗浄、できれば熱湯消毒も行う。

家族や身近な人が感染したときは、人から人への二次感染を予防する

・症状がある人は、調理に従事しないようにする。

・嘔吐物や便を片付ける時は、マスクやビニール手袋を着用し、静かに拭きとる。汚染物はビニール袋に密閉して捨てる。

・嘔吐物や便で床やカーペットが汚染された場合は、消毒液で拭いた後水拭きする。衣類やシーツも洗浄後、消毒するとよい。

・片付けた後は、必ず手洗いです。

消毒液(次亜塩素酸ナトリウム)の作り方

→ 台所用塩素系漂白剤を使うと簡単にできます

【用意する物】

台所用塩素系漂白剤、500ミリリットルペットボトル1本、水

① 台所用塩素系漂白剤の原液をペットボトルの蓋2杯分入れる。

② ①が入ったペットボトルに、水を500ミリリットルまで入れる。

③ 使用するときは、さらに②の水を5倍に薄め使用する。

※塩素系漂白剤は、使用上の注意をよくご確認の上、使用してください。

市役所からのお知らせ

認定司法書士無料相談会

予約・問合せ先 || 総務課行政係
☎ 内線 321

法務大臣の認定を受けた認定司法書士が身近な法律家として市民に貢献するため、次の通り相談会を実施します。相談する人は、事前に電話で予約してください。

【日時】 1月12日(木) 午後1時〜4時30分

【場所】 3階小会議室

【主催】 長崎県司法書士会

鷹島歴史民俗資料館の入館料減額中

問合せ先 || 生涯学習課文化財室
☎ 内線 351

琉球大学の研究チームが鷹島海底遺跡の学術調査で「元の軍船」を発見。このPRを兼ねて入館料を減額しています。

【入館料】

一般、大学生 100円(通常300円)
小・中・高生 50円(通常140円)

【期間】 平成24年3月31日(土)まで

【休館日】 月曜日、12月29日〜1月3日

【開館時間】 午前9時〜午後5時

障害のある人が受給できる各種手当

○問合せ先 福祉事務所障害福祉係 ☎ 内線 157

身体または精神に重度の障害を持っている人で、障害の程度などが手当の認定基準に該当する場合、申請により各種手当が受給できます。申請には専門医の診断書が必要です。

障害者

〈特別障害者手当〉

●申請できる人

20歳以上で、日常生活で重度の障害の状態にあるため常時介護が必要な人(障害年金との併給は可能です)

●申請できない人

- ①病院などに継続して3カ月を超えて入院している人
- ②施設などに入所中の人
- ③本人または同居の親族の所得が一定以上ある人(扶養親族数により異なります)

●手当月額 26,340円

(支給月=5月・8月・11月・2月)

障害児

〈障害児福祉手当〉

●申請できる人

20歳未満で、日常生活で重度の障害の状態にあるため常時介護が必要な人

●申請できない人

- ①障害を支給理由とする公的年金などを受けている人
- ②施設などに入所中の人
- ③父母または同居の親族の所得が一定以上ある人(扶養親族数により異なります)

●手当月額 14,330円

(支給月=5月・8月・11月・2月)

〈特別児童扶養手当〉

●申請できる人

20歳未満の障害のある児童を監護する父母(または養育者)

●申請できない人

- ①障害を支給理由とする公的年金などを受けている児童の父母
- ②施設などに入所中の児童の父母
- ③父母または同居の親族の所得が一定以上ある人(扶養親族数により異なります)

●手当月額 1級=50,550円

2級=33,670円

(支給月=4月・8月・11月)

新年

明けましておめでとうございます!

今年もお電話1本で皆さんのお役に 会社を目指します!

ちょっと困ったなあ...

新しいお家に住みたいなあ...

引っ越したいなあ...



お正月も

お家に関するご相談は 株式会社グッド・ハウス

tel.0956-72-3718

〒859-4502 長崎県松浦市志佐町里免315-4 ☐ good@alpha.ocn.ne.jp



「松浦の哺乳類と福井の恐竜」講演会

問合せ先 生涯学習課文化財室
☎内線3100

〔日時〕 1月15日(日)

開場 午後1時 開会 午後1時30分

〔場所〕 きらきら21 2階ホール

〔講師〕 福井県立恐竜博物館

主任研究員 宮田和周 氏

〔内容〕 鷹島で発見された1800万年前の大型哺乳類の化石や、恐竜の発掘などについての講演

〔入場料〕 無料

※鷹島で発見された化石は1月14日(土)から26日(木)まで市役所ロビーにて展示します。

就学援助制度

申込・問合せ先 教育委員会庶務課☎内線345
教委福島分室・鷹島分室、各学校

経済的な理由により、義務教育に必要な学用品費・給食費などの支払いに困りの人に、その費用を援助する制度があります。

来年度の援助を希望する人は、各学校と教育委員会で申請書類を配布していますのでお問い合わせください。

なお、現在援助を受けている人で、引き続き援助を希望する人も新たに申請手続きが必要です。

〔申請期限〕 1月31日(火)

償却資産(固定資産税)の申告は1月31日までに

問合せ先 税務課固定資産税係
☎内線1111、1112

1月1日現在、市内に償却資産(事業用資産)を持っている個人または法人は、1月31日までに申告するよう定められています。

平成23年に申告した個人・法人には、あらかじめ「償却資産申告書」を送付していますが、新規に事業を始めた人は、右記へ申告書を請求してください。

家屋を新築・増築

または解体した人へ

問合せ先 税務課固定資産税係
☎内線1111、1112

固定資産税は、賦課期日(課税する基準日)毎年1月1日に、所有している土地、家屋、償却資産に課税されます。

平成23年中に家屋を新築・増築または解体した物件で税務課の現地調査が終わっていない場合は、後日、調査に伺いますのでご連絡ください。

市税などの支払いは、口座振替が便利です!

☎問合せ先 税務課管理係☎内線116

市税などの支払いは、納めに向く手間が省け、納め忘れもなくなる口座振替が便利です。既に口座振替にしている市税などのほかに、新たに口座振替にする対象を増やす場合も、申し込みが必要です。

〔対象〕

市県民税(普通徴収のみ)、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、保育料、簡易水道使用料、上水道使用料、下水道使用料、住宅使用料、介護保険料、後期高齢者医療保険料

〔申込方法〕

通帳、印鑑(届出印)を持参し、取扱金融機関窓口で申し込みをしてください。口座振替依頼書(申込書)は、市内の各金融機関に備え付けています。市外在住の納税義務者で申込用紙が必要な人は、郵送しますので問い合わせください。

〔取扱金融機関〕

親和銀行、十八銀行、佐賀銀行、ながさき西海農業協同組合、新松浦漁業協同組合、九州労働金庫、ゆうちょ銀行

〔口座振替日〕

納期月の25日(土・日曜日の場合は翌営業日)。残高不足などで振替ができなかった場合は、翌月9日(土・日・祝日の場合は翌営業日)に再度振り替えます。その際は、再振替通知を送付します。

車検 45分 スピーディー車検 105項目の安心点検!!

軽自動車	小型自動車	中型自動車	大型自動車
9,800円	9,800円	9,800円	9,800円
消費税 490円			
登録代行料 無料!!			
法定費用	30,670円	46,050円	56,050円
合計	40,960円	56,340円	66,340円

登録代行料 **0円**

当店で車を購入された方はガソリンが安くなる!!

車購入 **3円/ℓ引** + 車検予約 **3円/ℓ引** + 合計で **6円/ℓ引** + オイル交換 **永久無料**

ピットブラザーズ 204号線・平戸大橋すぐそば 平戸市田平町小手田免1255-1 (有)ニシ・マイカーセンター 営業時間/午前9時~午後8時 年中無休

☎0120-751-741

耳鼻いんこう科・アレルギー科

幸せ、それは健康

医療法人 陽迎堂 **武部病院**

平成23年4月1日より下記のとおり診療しています

診療時間	月	火	水	木	金	土
外科・内科・整形外科・リハビリテーション科	8:30~12:30	○	○	○	○	○
	13:30~17:30	○	○	○	○	○
脳神経外科	8:30~12:30	○	○	○	○	○
	13:30~17:30	○	○	○	○	○
耳鼻いんこう科・アレルギー科	8:30~12:30	○	○	○	○	○
	13:30~17:30	○	○	○	○	○

併設: 通所リハビリテーション(デイケア)、グループホームたけへ

松浦市今福町北免2091番地1 ホームページ
電話: 0956-74-0007
駐車場: 25台可

武部病院 検索 クリック

市オリジナル絵本第2版を作製

問合せ先 子育て・子ども課子育て支援係

☎ 内線 167

市では、家族の触れ合いに役立ててもらおうと、松浦ふるさとづくり寄附金を活用して、幼児向けのオリジナル絵本第2版「まーくんのたんけん」を作製しました。

平成22年度から4カ月健診で配布しているオリジナル絵本第1版「だっこだっこ」では、主にお母さんと赤ちゃんの触れ合いをテーマにしていますが、第2版では幼児向けに家族や地域の人との触れ合いをテーマに、おさるのまーくんが成長する様子を描いています。絵の中に松浦らしさが盛り込まれ、手形や子どもの記録を残すことができるページも設けています。

12月から乳幼児相談や健診会場、保育所（園）、幼稚園および子育て・子ども課で配布しています。

【配布対象】平成23年度は、市内に住または保育所などに通所（園）している平成17年4月2日～平成21年10月31日生の（第1版の配布を受けていない）入学前までの幼児。平成24年度からは3歳児健診時に配布する予定です。また、購入を希望する人は、ご連絡ください。詳しくは右記問合せ先までお尋ねください。

新成人のみなさんへ

申込・問合せ先 市民生活課住民・年金係

☎ 内線 174・139

佐世保年金事務所

☎ 0956・34・1189

◆20歳になったら国民年金

国内に居住する20歳以上60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、国民年金の保険料を納めることになります。

収入などがなく保険料の支払いが困難な場合は、「学生納付特例制度」（学生のみ）、「若年者納付猶予制度」（30歳未満）などの保険料免除制度があります。

◆国民年金（基礎年金）3つのメリット

1. 老齢基礎年金
老後を支えます
 2. 障害基礎年金
病気やけがで障害の状態になったときに支えます
 3. 遺族基礎年金
加入者が亡くなったとき、子のある配偶者、子を支えます
- ◆世代と世代の支え合いの仲間入り
公的年金制度は、現役世代が納める保険料で高齢者の年金を負担するという「世代と世代の支え合い」が基本です。

落語競演会チケット販売中

○問合せ先 文化会館 ☎ 0956-72-5758

三遊亭好楽・王楽親子落語競演会

～「笑点」に出演中の人気落語家による親子共演～

【日時】 **2月5日（日）**

開場＝午後1時30分 開演＝午後2時

【会場】 **文化会館 ゆめホール**

【入場料金】（全席自由）

一般 3,000円（当日 3,500円）

高校生以下 1,000円（当日 1,500円）

※未就学児の同伴・入場はご遠慮ください。

【チケット取扱先】

文化会館
教育委員会
教育委員会福島分室
教育委員会鷹島分室
きらきら21
各市立公民館



三遊亭王楽



三遊亭好楽

任意整理・過払金返還請求!

消費者金融等と約10年以上の取引がある方・
消費者金融等の借金を完済した方は

相談無料

秘密厳守

完済した方は自己負担金ゼロ!

取り戻した過払金の中から成功報酬をいただくのみです。
詳しくはお電話、またはブログをご覧ください。

<http://fukuda-hiroshi.seesaa.net/>



西九州総合法律事務所

佐賀県弁護士会所属

弁護士 **福田 大志**



要電話予約

☎ **0954-27-8056**

受付/（月～金）9:00～12:00 13:00～18:00

佐賀県武雄市武雄町大字武雄5650-26

「ふるさと就職奨励金」の登録はお早めに！

申込・問合せ先 〓まちづくり推進課政策推進室
☎内線3005

転入（Uイター）または学校卒業などから1年以内に就職した人で、松浦市に5年以上居住する予定の人に対して、**総額30万円の奨励金**を交付しています。市内事業所への就職だけでなく、勤務先が市外の人や自営業・農漁業の後継者も対象となります。

この奨励金を受け取るためには、まず就職日から3カ月以内に登録手続きを行う必要があります。

交付対象者や手続きの方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください。どうか、右記申込問合せ先までお尋ねください。

「ふるさと就職奨励金」は定住支援制度の1つです。

そのほかの支援制度として、新規転入者向けの「**賃貸住宅入居費補助金**」（H21・4・1以降の転入者が対象）や、マイホームを購入する人向けの「**定住奨励金**」（H20・10・1以降の住宅取得者が対象）もあります。気軽にお問い合わせください。

消費生活相談室だより

〇問合せ先 松浦市消費生活相談室 ☎内線 180
海外から届く「当選金獲得」には手を出さないで！

【相談事例】

海外から「宝くじの当選金を受け取る権利がある」という手紙が自宅に届いた。当選金を受け取るための手数料に5千円振り込むように書いてあったので振り込んだが、その後何も返事がない。

【主な手口】

- 「1億円を受け取る権利が発生！という封書が来た」「身に覚えのない当選通知が届いた」など、いわゆる「海外宝くじ」に関する相談が、再び増加傾向にあります。
- このような手紙は、エメールなどで送られてきます。
- 「当たる」と強く信じ込み、当選金を受け取るための手数料を送り、被害に気付いた時には多額の費用をつぎ込んでしまっているケースも見られます。

【アドバイス】

- 海外の宝くじは日本国内で買うだけでも違法です。絶対に手を出さないようにしましょう。
- 心配なときは、松浦市消費生活相談室にご相談ください。

その他のお知らせ

1月10日は「110番の日」

問合せ先 〓松浦警察署
☎0956-72-5110

110番は、事件・事故の緊急電話です。

長崎県内からの110番は、長崎市内の長崎県警察本部通信司令室につながります。相談、運転免許証に関する問い合わせ、落とし物の届出など緊急でない用件は、松浦警察署 ☎0956-72-5110 相談の専用電話 ☎9110番 のどちらかをご利用ください。

交通安全指導員募集

申込・問合せ先 〓松浦地区交通安全協会
☎0956-72-1039

【採用人員】 1名

【仕事内容】 市内において、主に幼児・高齢者などの交通安全教育や街頭指導を行う

【応募資格】 松浦市に居住する18歳以上の女性で高校卒業以上の学力および普通自動車運転免許を有し（見込みも含む）、平成24年4月1日から勤務可能な人

【応募方法】 履歴書に必要事項を記入し、写真を添えて提出してください。

【受付期限】 1月20日（金）

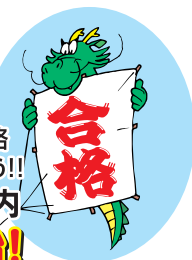
新年あけまして おめでとうございます

①中学3年生へ新春の無料受験のご招待! (先着10名様まで)

長崎県統一模試:「冬期模試」 県下最大の合格判定テストでどこに合格できるかがわかるよ!さっそく申し込もう!!

日時:1月9日(月)午前9時より 受験会場:秀明館 東進衛星予備校校舎内

②新中学1年生募集中⇒ジュニアコースの大特典受付開始!



お申し込みは、

英検・数検・漢検・四谷大塚・東進模試・長崎県模試・全国模試の準会場認定校

☎0956-72-1158



秀明館



東進予備校

松浦市志佐町里免343-2 川原ビル2F (市役所前・親和銀行横)

平戸税務署確定申告

問合せ先 平戸税務署
☎0950・23・2131

【会場】平戸文化センター

(平戸市岩の上町1529番地)

【期間】2月16日(木)～3月15日(木)

※土曜・日曜を除く

【受付時間】午前9時～午後4時

【対象】平戸税務署管内にお住まいの人

※当会場では、パソコンを利用した

e-Taxを推進しています。

※確定申告書の提出のみの人は、平

戸税務署1階の管理運営・徴収部

門で受付を行っています。

◎これまで平戸税務署が松浦市の申

告会場で行っていたe-Tax(電

子申告)を利用した受付サービスは、

今年からは実施しません。

◎松浦市の申告受付の詳しい日程な

どは、市報まつうら2月号に掲載し

ます。



読み語り会

問合せ先 読み語り会代表 今野由美子
☎090・5023・4839

読み聞かせマイスターとして日本

全国で、読み語りと、その普及活動

をされている中川氏をお招きして、

大人も子どもも一緒になって絵本を

楽しむひとときを企画しました。

子どもを読書好きに育てるコツを

お伝えします。親子で、大人の方の

参加も大歓迎です。この機会にプロ

の読み語りに触れてみませんか。

大人も涙してしまう絵本の読み聞

かせのひとつときを。

【日時】1月15日(日)

1部 午後2時～3時

読み語り

2部 午後3時～3時40分

子どもを本好きにする方法

など、中川先生を囲んでの

質疑・応答

【講師】中川良孝氏

【場所】御厨公民館

【参加料】無料

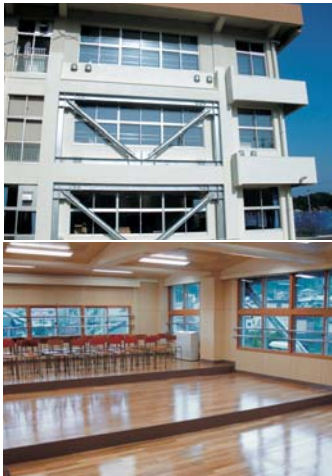
松高だより

耐震補強・内部改修工事終わる

■3階建て旧教室棟は年明けから解体へ

生徒たちが新校舎に移って12月末で1年になりますが、その後進めていた旧校舎の耐震補強および内部改修工事が終わりました。外壁5カ所には、極太の鉄パイプを組んで耐震措置を施し、旧校舎に残る各特別教室も、床・壁・天井を張り替え、音楽室や器楽室では防音のため新たに二重窓にしたり、化学室では実験用の排煙ダクトを設けるなど、見違えるほどきれいに、機能的になりました。

なお、創立以来の東西に延びる3階建て旧校舎は、年明けから解体工事に入ることになります。



第2回まつうら音連コンサート

New Collective Sounds

松浦演奏会

【プログラム】

第I部 シンフォニックステージ

- ・2011年度全日本吹奏楽コンクール課題曲より「天国の島」(佐藤博昭 作曲)
- ・吹奏楽のための音詩「輝きの海へ」(八木澤教司 作曲)

第II部 ポップスステージ

- ・AKB48メドレー
- ・ジャニーズ・グラフィティXVI ～坂本冬美メドレー～

【期日】2012.1/22(日)

【時間】13:00 開場 13:30 開演

【会場】文化会館 ゆめホール

【料金】入場無料

【主催】松浦音楽連盟/New Collective Sounds 実行委員会

【問合せ先】松浦音楽連盟理事長 浦 順平

☎080-6406-8479

※New Collective Soundsとは九州各地の吹奏楽経験者で構成される吹奏楽団

消防だより



【問合せ先】松浦市消防本部 ☎0956-72-1211

「消火栓」や「防火水槽」の周辺は駐車禁止です！
 道路交通法で駐車を禁止している場所（消防関係）

（消防水利の周辺）

- (1) 消火栓から 5m 以内の部分
- (2) 消防用防火水槽の吸水口もしくは吸管投入口から 5m 以内の部分
- (3) 消防用防火水槽の側端またはこれらの道路に接する出入口から 5m 以内の部分
- (4) 指定消防水利（プール、池、井戸、河川など）の標識が設置されている位置から 5m 以内の部分

（その他）

- (1) 消防用機器器具の置場（消防自動車などの車庫や消火用ホース格納箱など）の側端またはこれらの道路に接する出入口から 5m 以内の部分
- (2) 火災報知機から 1m 以内の部分
- (3) 駐車車両の右側の道路上に 3.5m 以上の余地がない場合

火災発生時に違法な駐車車両が障害となり、消火活動を妨げるケースがあります。一刻を争う消防活動に皆さまのご理解とご協力をお願いします。

温かい心ありがとうございます

一般寄付

- 星鹿小学校へハードル
- 下条 康彦様（御厨・西木場）
- 松浦市社会福祉協議会へ金一封
【鷹島支所】
- 近藤 富廣様（鷹島・阿翁浦）
- 亡父 市衛様
- 松本 智様（鷹島・阿翁）
- 亡叔父 一夫様
- 金子 義雄様（鷹島・三里）
- 亡妻 富江様
- 立川 富美子様（鷹島・阿翁浦）
- 亡夫 千里様
- 御厨・星鹿地区社会福祉協議会へ金一封
- 片山 秀敏様（御厨・泉）
- 亡父 茂様

香典返し、忌明け、寄付

- 志佐地区社会福祉協議会へ金一封
- 米須 和美様（志佐・住吉通）
- 亡母 シゲ様
- 今福地区社会福祉協議会へ金一封
- 寺澤 守様（今福・坂野）
- 亡父 重忠様
- 中島 正男様（今福・元町）
- 亡妻 久代様
- 【お詫びと訂正】
- 市報まつうら12月号「香典返し・忌明け・寄付」欄の須藤久美子様
の行政区に間違いがありましたので、お詫びして訂正します。
- 31 〆 【誤】 今福・東新町
- 【正】 今福・北東2

戸籍だより

11月14日～12月11日届出（敬称略）※希望者のみ掲載

- 横山 華唯奈（俊夫） 福島・里
 - 大石 琉月（亮樹） 志佐・里 1
 - 中村 悠真（彰宏） 鷹島・阿翁
 - 柴田 佑月（信） 星鹿・川原辺田
 - 大石 煌太郎（啓介） 鷹島・原
 - 山中 海音（一也） 御厨・大崎下
 - 末 煌志郎（誠吾） 志佐・長野
 - 北村 惟地（義隆） 志佐・不老山
- （ ）内は親の名前

お誕生おめでとう

- 山内 弘治 御厨・小船
- （納富）由香 御厨・駅通
- 山口 貴志 嬉野市
- （原田）みどり 志佐・上高野
- 岡 延至 今福・北東1
- （宮内）希美代 平戸市
- 川畑 修平 御厨・平瀬
- （田上）由香 今福・北東1
- 田代 純也 今福・北東2
- （坂田）千幸 今福・坂野
- 谷口 原太 星鹿・大石
- （堂園）真希 今福・北東3
- 大畑 有樹 志佐・柚木川内
- （岩永）沙希 大村市
- （松尾）大介 伊万里市
- 松尾 香緒里 福島・喜内瀬

結婚おめでとう

- 木戸 良裕（53歳） 志佐・高野岡地
- 松本 フミエ（95歳） 志佐・栢ノ木
- 大川内 ツヤ（85歳） 御厨・寺ノ尾下
- 末吉 逸雄（80歳） 志佐・笛吹
- 熊谷 隆吉（56歳） 志佐・田原高層
- 山本 計治（69歳） 今福・本町
- 瀧口 チヨ子（89歳） 御厨・池田上
- 田中 道明（44歳） 調川・上免
- 廣本 満子（77歳） 調川・江口3
- 中野 完一（85歳） 御厨・青山荘
- 福村 治巳（57歳） 今福・浜ノ脇
- 前田 リツ子（85歳） 星鹿・青島
- 吉野 光男（91歳） 星鹿・川原辺田
- 内野 トシ（64歳） 星鹿・川原辺田
- 瀨川 廣治（83歳） 鷹島・石川
- 吉永 壽（61歳） 調川・上免
- 大久保 春雄（88歳） 星鹿・牟田
- 上野 徹（90歳） 御厨・泉
- 真木 八千代（96歳） 調川・白井
- 前田 俊江（96歳） 志佐・上高野
- 尾崎 シゲノ（99歳） 志佐・赤木
- 三浦 俊浩（51歳） 御厨・大崎下
- 内田 秀夫（85歳） 御厨・西木場
- 呼子 俊一（91歳） 星鹿・北久保

ご冥福をお祈りいたします



市報まつら No. 73
平成24年1月1日発行



PROFILE

そういちろう
神田 宗一郎 さん

御厨町小船に住む27歳。趣味は映画鑑賞。両親と3人暮らし。独身。



■今月の表紙

笛吹神社に江戸時代から伝わる、笛吹神社の秋の例大祭(12月6日)の大しめ縄張りのひとコマ。今年は日隠・笛吹地区から25世帯の住民が漸わらを持ち寄り、長さ約7m、直径約60cm、重さ約300kgの大しめ縄を朝8時から約5時間かけて作り上げました。完成した大しめ縄は、鳥居のそばの2本のマキの木の間に張られ、今年1年の豊作などへの感謝と、来年の無病息災・五穀豊穡が祈願されました。

※次は、宮本尚徳さん(今福・仲町)にバトンタッチ!

○目標・夢

不動産業に従事し始めて1年。まだまだ未熟な私ですが、周りの温かい方々に見守られ、少しずつ前進しているような気がします。

今後の目標は、いろいろなことにチャレンジし、自身を大きくすることです。周りの方々への感謝の気持ちを忘れず、頑張っていきたいと思います。そして、早く結婚したいです(笑)。

○職業・仕事内容

父が経営している西九州不動産で働いています。帰ってきて1年。まだまだ分からないことばかりですが、日々勉強中です。自分が家を借りたときの経験を生かし、お客様目線で、お客様の意見に沿えるように頑張っています。

■人の動き

※()は、前月との比較

人口	25,465
	(-34)
男	12,179
	(-18)
女	13,286
	(-16)
世帯数	10,319
	(-4)

住民基本台帳から

平成23年12月1日現在

■編集室から

あけましておめでとうございます。一年が経つのは早いもので、年を追うごとにそのスピードはどんどん増していくようです。

昨年を象徴する出来事といえば、東日本大震災と答える人も多いかと思いますが、その影響は大きく国内は苦難の年となりましたが、復興に向かって進む被災地の人々、また、復興を願い支援する多くの人々の姿に、人間の力強さ・優しさ・絆をあらためて実感した年ではなかったでしょうか。

さて、今年も辰年です。天空を昇る龍のごとく、万事が上り調子となり、活気に満ちた明るい年となることを期待しています。2012年、皆さんはどんな一年にしたいですか。

(い)



イラスト

(健)

長崎がんばらんば国体2014

第69回国民体育大会 君の夢 はばたけ今 ながさきから

松浦市は「なぎなた競技」の開催地です。



この広報紙は環境と自然保護のため再生紙(100%)を使用しています。

編集発行/松浦市まちづくり推進課秘書広報係
〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免305番地
福島町からは:47-3011
ホームページアドレス http://www.city-matsura.jp

〒0956-1111 FAX 72-1115
鷹島町からは:48-3011
Eメールアドレス matsura@city.matsura.lg.jp
印刷/有限会社タイセイ印刷